

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 27番
- *交読文 55番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 105番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 106番
- メッセージ 栄光の家系の女達 - マリヤ3
マリヤの賛歌(ルカ 1:46-55)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 特別賛美 チェ・サラン執事
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎 24日21時よりクリスマスイブ礼拝を行います。30分前から賛美
で備えます。参加される方は宣言する御言葉をご用意下さい。
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

言は自分を受け入れた人、その名を信じる _____には神の子となる資格を与えた。_____は血によってではなく、肉の欲によってではなく、人の欲によってでもなく、神によって生まれたのである。(ヨハネ 1:12)

「_____は主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように」(ルカ 1:38)

「主のお語りになったことが必ず成就すると信じた_____は、なんとさいわいなことでしょう。・・・わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救主なる神をたたえます。この卑しい_____をさえ、心にかけてくださいました。今からのち代々の人々は、_____をさいわいな人と言うでしょう、力あるかたが、_____に大きな事をしてくださったからです。」(ルカ 1:45-49)

『わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救主なる神を「たたえ(大いに喜び)」ます。この卑しい女をさえ心にかけてくださいました。今からのち代々の人々は、わたしをさいわいな女と言うでしょう。』(ルカ 1:46-48)

ルカ1:46～55の箇所は「マリヤの賛歌」と呼ばれる有名な歌である。マリヤは自分を、「どの時代の人々もうらやむさいいな女」と言う程、喜びに喜んだ。彼女のように大いなる幸いを得るための秘訣を探りたい。彼女が主を「あがめる」と言った言葉は、ギリシャ語で「メガリュオー」、「大きくする」という意味であり、また「卑しい(タペイノシス)」と自分と呼んだ言葉は、「低い」「陽のあたらない」等の意味がある。つまり、マリヤの魂は主を大きくし、自分を低く、卑しくしたのだ。

バプテスマのヨハネも、「あの方は盛んになり私は衰えなければなりません。」(ヨハネ 3:30)と言ったように、主を大きくし、自分を小さくする姿勢こそ、聖書で成功している聖徒達の性質であり、私達もならうべき姿勢であり、そして、世の何者にも勝る平安と喜びに満たされるコツである。

逆に、神を「小さく」して、自分を「大きく」する事、それは神の力を自ら制限する事に他ならない。私達が心配したり、自分の事で頭がいっぱいになっている時、神を小さくし、働けなくしてしまっているが、自分を下ろし、神を大きくするなら、無限なる神が主体性を持って働かれ、大きな事を為して下さい。私達は、主に対しては清純な乙女として低くへりくだるべきであるが、世に対しては、王族の祭司として主イエスの名によって大胆に神の子としての主権を行使し、サタンに対しては、イエスの名によって強く雄々しく立ち向かい、大いに勝利し分捕るべきである。

マリヤは続いて、傲慢な者がたどる道についても歌っている。

『主はみ腕をもって力をふるい、心の思いの奢り高ぶる者を追い散らし、権力ある者を王座から引きおろし、卑しい者を引き上げ、飢えている者を良いもので飽かせ、富んでいる者を空腹のまま帰らせなさい。』自分を大きくし、主たるお方を小さくするのは、聖書では失敗する典型であり、強制的に低くされてしまう。

例えば、アブラハムの妻・サラの女奴隷であったハガルは、自分が身籠ったのを知ると、アブラハムの家の「はしため」である地位を忘れ、傲慢になり、女主人であるサラを軽んじるようになった。(創世記 16 章)

マリヤは、神の子を身籠った事を聞いた時、自分を卑しく低くしたが、ハガルはその全く逆だった。それ故ハガルは追い出され、道を行く途中、主の使いに声をかけられた。「サライの女奴隷ハガルよ。あなたはどこから来て、どこへ行こうとしているのか。」主の使いはハガルの本来の立場である「サライの女奴隷」と呼び、彼女はそれに対し、自分は「女主人」サライのもとから逃げているところですよ」と答えた。彼女がもし「自分はアブラムの妻になってしかるべき」とか「サライは不当だ」などと自己主張していたら、どうなっていたらどうか？それは、アダムやエバ、カインが自己主張した結果を見れば、大体想像できる。彼女が正しい立ち位置を宣言したので、主の使いは「女主人のもとに帰り、従順に仕えなさい。」と、本来あるべき姿、あるべき所へ帰るよう諭し、そして、「あなたの子孫を数えきれないほど多く増やす。」と、祝福の約束も与えられた。主従関係において、正しい立ち位置に戻るなら、主は祝福を戻して下さいのである。キリストは、神であられるのに自分を低くし、死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順であられた。このように、神の力強い御手の下にへりくだるなら、神はちよど良い時に高くして下さいのだ。(1ペテ 5:6)

マリヤは、霊においては「救い主」なる神を、大いに喜び楽しんだ(47 節)。

皆さんは、若い花嫁が花婿を喜び楽しむように、主を喜び楽しんでいらっしゃるでしょうか？私達を再建して下さい主もまた、私達を喜びとされる。「若者がおとめをめとるように、あなたを再建される方があなたをめとり、花婿が花嫁を喜びとするように、あなたの神はあなたを喜びとされる。」(イザヤ 62:5)

マリヤが大いに喜んだ根拠は「力あるかたが、わたしに大きな事をしてくださったから」だった。万物はキリストのために存在し、キリストにあって成り立っている。その偉大な主が、私達の所に下りて来られ、私達と実際に関わり、しかも、私達の内に宿って下さる。それはどんなに莫大な喜びであろうか。「そのみ名はきよく、そのあわれみは、代々限りなく主をかしこみ恐れる者に及びます。」(ルカ 1:49-50)

マリヤに与えられた、途方も無い幸いと祝福は、主を大きくし、自分を低くする人のものなのだ。万物の存在の根拠なる主を喜び楽しみ、そして、その主からも喜び楽しまれる皆さんでありますように！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(箴言) 15:00
- 金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火～木 夜の祈祷会 19:30～
- 水曜集会
 - 1部 13:00～
 - 2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト

